

2026年 1 月18日実施

令和 7 年度（第 74 回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. データに対して一定の手順で処理を行い、データの容量を小さくすること。
2. ファイルを階層構造で管理するとき、ファイルシステムの中で最上位にあるディレクトリ。
3. 一定期間無料で試用したのち、規定の料金を支払えば継続して使用することができるソフトウェア。
4. 電気信号のオンとオフを「0」と「1」で表した文字や音声、画像などのデータの送受信を行う通信回線。
5. 手書きの文字や印刷された文字を光学的に読み取るハードウェアやソフトウェア。郵便番号や宛名の読み取りに使われている。

解答群

- | | | |
|-------------|-----------|--------------|
| ア. サブディレクトリ | イ. OCR | ウ. ルートディレクトリ |
| エ. 解凍 | オ. フリーウェア | カ. OMR |
| キ. デジタル回線 | ク. 圧縮 | ケ. アナログ回線 |
| コ. シェアウェア | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. サイトライセンス 2. ASCIIコード 3. 有線LAN
 4. ワンタイムパスワード 5. GIF

<B群>

- ア. 米国規格協会が制定した文字コード。半角の英数字、記号などの文字を7ビットで表し、これに検査用の数値を加えた8ビットで構成される。
- イ. ソフトウェアのうち、プログラムコードが公開されており、誰でも利用や改変ができるもの。
- ウ. インターネット上での図やアイコンなどに利用される、画像データの容量を小さくして記録するファイル形式。256色まで扱うことができる。
- エ. コンピュータやプリンタなどを、通信ケーブルを使わずに接続した小規模なネットワーク。
- オ. 30秒から数十分程度といった短時間のみ有効な認証に用いられる文字列。短時間のみ有効であることから、コンピュータシステムの不正利用を防止するために用いられる。
- カ. デジタルカメラで撮影した写真などに利用されている、画像データの容量を小さくして記録するファイル形式。フルカラーを扱うことができる。
- キ. コンピュータやプリンタなどを、通信ケーブルで接続した小規模なネットワーク。
- ク. 日本産業規格が制定した日本語の文字コード。8ビットや16ビットで表わされる。
- ケ. 学校や企業などの特定の場所において、ソフトウェアを複数のコンピュータにインストールし、複数のユーザが利用できる契約。
- コ. 一度の認証によって、複数のWebサービスを利用できるしくみ。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア，イ，ウの中から選び，記号で答えなさい。

1. 2進数の 1011001 と10進数の 21 との和を表す2進数。

ア. 1000100

イ. 1011101

ウ. 1101110

2. プログラムの不具合や設計ミスなどにより存在する，ネットワークやコンピュータシステムにおける欠陥のこと。

ア. ランサムウェア

イ. セキュリティホール

ウ. ファイアウォール

3. ネットワーク上の動画を見たり音楽を聴いたりする際，データをダウンロードしながら順次再生する方式。

ア. ストリーミング

イ. ピアツーピア

ウ. テザリング

4. 世界各国の標準化団体で構成される，国際規格の世界的相互認証を目的とする非営利組織。情報処理システムの標準規格なども定めている。

ア. ISO

イ. ANSI

ウ. IEEE

5. ある学校の説明会における模擬授業参加者と，部活動体験参加者を積集合した仮想表を作成する。作成された仮想表のレコード件数。

模擬授業参加者

受付番号	名前
1	前田 ○
3	金井 ○○
4	相川 ○○
6	石川 ○○○
8	三島 ○○
10	根本 ○○
11	三浦 ○○○
12	山岸 ○
13	坂本 ○○

部活動体験参加者

受付番号	名前
1	前田 ○
2	後藤 ○○
4	相川 ○○
5	荒木 ○○
6	石川 ○○○
7	水沼 ○○
9	藤井 ○○
11	三浦 ○○○
13	坂本 ○○

ア. 4

イ. 5

ウ. 13

- 【4】 あるショッピングセンターでは、シャトルバスの1日の運行状況を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。

乗務員表

乗務員コード	乗務員名
J1001	高津 ○○
J1002	村上 ○○
J1003	米本 ○○
J1004	大和田 ○

車両表

種別コード	種別
S01	大型
S02	中型
S03	小型
S04	ミニ

運用表

発車時刻	行程コード	乗務員コード	往路人数	復路人数	所要時間
8:00	K001	J1001	0	22	55
8:05	K002	J1002	0	15	46
8:10	K003	J1004	0	24	36
10:00	K001	J1001	15	14	48
10:05	K002	J1002	9	10	44
10:10	K004	J1004	5	5	40
12:00	K001	J1001	12	10	47
12:05	K002	J1002	10	8	45
12:10	K004	J1003	7	4	40
14:00	K001	J1003	16	10	45
14:05	K002	J1002	4	7	42
14:10	K004	J1004	4	3	41
16:00	K001	J1003	12	15	51
16:05	K005	J1001	0	3	40
16:10	K004	J1004	6	8	44
18:00	K001	J1003	18	27	54
18:05	K005	J1001	3	0	45
18:10	K006	J1002	5	9	42
20:00	K001	J1003	21	0	45
20:05	K003	J1004	21	0	33
20:10	K005	J1001	5	0	37
20:15	K006	J1002	10	0	37

行程表

行程コード	折り返し地	種別コード	標準時間
K001	中央駅	S01	50
K002	本町	S02	45
K003	あすみの丘	S01	35
K004	青葉台	S03	40
K005	西が原	S04	42
K006	大和町	S03	38

- 問1. 次の表は、運用表をもとにして作成したものである。このようなリレーショナル型データベースの操作として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 射影
イ. 結合
ウ. 選択

発車時刻	行程コード	乗務員コード	往路人数	復路人数	所要時間
8:00	K001	J1001	0	22	55
10:00	K001	J1001	15	14	48
12:00	K001	J1001	12	10	47
14:00	K001	J1003	16	10	45
16:00	K001	J1003	12	15	51
18:00	K001	J1003	18	27	54
20:00	K001	J1003	21	0	45

問2. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT  折り返し地
FROM    行程表
WHERE   標準時間 >= 40
```

ア.

折り返し地
あすみの丘
大和町

イ.

折り返し地
中央駅
本町
青葉台
西が原

ウ.

折り返し地
中央駅
本町
西が原

問3. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT  発車時刻, 折り返し地
FROM    車両表, 行程表, 運用表
WHERE   車両表.種別コード = 行程表.種別コード
        AND 行程表.行程コード = 運用表.行程コード
        AND 種別 = '小型'
```

ア.

発車時刻	折り返し地
16:05	西が原
18:05	西が原
20:10	西が原

イ.

発車時刻	折り返し地
8:05	本町
10:05	本町
12:05	本町
14:05	本町

ウ.

発車時刻	折り返し地
10:10	青葉台
12:10	青葉台
14:10	青葉台
16:10	青葉台
18:10	大和町
20:15	大和町

問4. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT  折り返し地, 所要時間
FROM    乗務員表, 行程表, 運用表
WHERE   行程表.行程コード = 運用表.行程コード
        AND 乗務員表.乗務員コード = 運用表.乗務員コード
        AND 運用表.乗務員コード = 'J1004'
        AND 所要時間 > 40
```

ア.

折り返し地	所要時間
あすみの丘	36
あすみの丘	33

イ.

折り返し地	所要時間
青葉台	41
青葉台	44

ウ.

折り返し地	所要時間
青葉台	40
青葉台	41
青葉台	44
青葉台	44

問5. 次のSQL文を実行したとき、表示される適切な数値を答えなさい。

```
SELECT  AVG(復路人数) AS 実行結果
FROM    運用表
WHERE   行程コード = 'K002'
```

実行結果
※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるカードゲーム大会の成績表である。上位成績表の「点数」は、成績表の「点数」をもとに、1～3番目に大きい「点数」を表示する。F4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をF6までコピーする。なお、「点数」に同点はないものとする。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	成績表			上位成績表		
3	プレイヤーコード	プレイヤー名	点数	順位	点数	
4	P001	小林 ○	355	1	738	
5	P002	高橋 ○○	582	2	726	
6	P003	鈴木 ○○	642	3	667	
7	P004	後藤 ○○	613			
8	P005	田村 ○○	726			
9	P006	金子 ○○	667			
10	P007	澤田 ○○	408			
11	P008	三浦 ○	490			
12	P009	村上 ○	738			
13	P010	丸山 ○○	380			

- ア. =LARGE(\$C\$4:\$C\$13,E4)
 イ. =SMALL(\$C\$4:\$C\$13,E4)
 ウ. =MAX(\$C\$4:\$C\$13,E4)

問2. 次の表は、生後記念日計算表である。「生年月日」を入力すると、生後記念日を表示する。E8に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をE12までコピーする。

- ア. =MONTH(DATE(\$B\$5,\$C\$5,\$D\$5)+B8)
 イ. =YEAR(DATE(\$B\$5,\$C\$5,\$D\$5)+B8)
 ウ. =DAY(DATE(\$B\$5,\$C\$5,\$D\$5)+B8)

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	生後記念日計算表						
3	生年月日						
4		年	月	日			
5		2007	12	12			
6							
7	生後		年	月	日		
8		32 日記念日	2008	1	13		
9		100 日記念日	2008	3	21		
10		1000 日記念日	2010	9	7		
11		5000 日記念日	2021	8	20		
12		10000 日記念日	2035	4	29		

問3. 次の表は、ある商店街の年末抽選会回数計算表である。「抽選回数」は、「購入金額」を1500で割って整数未満を切り捨てて表示する。A7に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	年末抽選会回数計算表		
3	購入金額		
4		13,590	円
5			
6	抽選回数		
7		9	回
8			
9		あと 1,410	円でもう1回引けます！

- ア. =TIME(A4,1500,0) イ. =MOD(A4,1500) ウ. =INT(A4/1500)

問4. 次の表は、新幹線の料金表である。「乗車駅」と「降車駅」を入力すると、その値をもとに行番号と列番号を求め、「料金」を表示する。L3, J6に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2	料金表												
3	乗	降	東京	長野	富山	金沢	福井	敦賀					
4	東京			8,340	12,960	14,380	15,810	16,360	乗車駅	東京		1	行目
5	長野	8,340			7,240	9,120	11,320	11,870	降車駅	福井		5	列目
6	富山	12,960	7,240			4,390	5,480	6,580	料金		15,810	円	
7	金沢	14,380	9,120	4,390			3,740	5,480					
8	福井	15,810	11,320	5,480	3,740			3,660					
9	敦賀	16,360	11,870	6,580	5,480	3,660							

L3 : = (a) (J3,A4:A9,0)

J6 : = (b) (B4:G9,L3,L4)

ア. HLOOKUP

イ. FIND

ウ. SEARCH

エ. MATCH

オ. LARGE

カ. INDEX

問5. 次の集計表は、アンケート結果表をもとに行方向に「年代」ごとの人数、列方向に「回答」ごとの人数を集計したものである。この集計機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	アンケート結果表		集計表					
3	年代	回答	人数 / 回答	はい	どちらでもない	いいえ	総計	
4	20代	どちらでもない	10代	31	24	31	86	
5	10代	いいえ	20代	32	24	29	85	
6	30代以上	はい	30代以上	35	27	18	80	
7	10代	どちらでもない	総計	98	75	78	251	
8	30代以上	どちらでもない						
9	10代	いいえ						

ア. ピボットテーブル

イ. ゴールシーク

ウ. フィルタ

【6】 次の表は、ある地域におけるキャラクター人気投票集計表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	キャラクター人気投票集計表										
2											
3											
4	キャラクターコード	キャラクター名	所属	WEB	購入	審査員	今回ポイント	順位	前回ポイント	伸び率	備考
5	CE01	じゃろろ	企業	129	138	16	421	11	543	-22.5%	
6	CN01	ぶっちゃん	企業	236	297	30	860	2	759	13.3%	2位
7	VE02	しもペン	任意団体	323	173	36	705	8	884	-20.2%	
8	LC01	ぐっち	地方公共団体	477	211	42	941	1	552	70.5%	1位
9	CC01	大内家	企業	324	226	45	821	4	500	64.2%	特別賞
10	CC02	あちすびー	企業	292	34	52	412	12	457	-9.8%	
11	LE01	ほえるん	地方公共団体	165	283	73	804	5	741	8.5%	特別賞
12	CW01	小野ちゃん	企業	318	179	13	689	9	767	-10.2%	
13	VW01	りっきゅむ	任意団体	284	159	74	676	10	630	7.3%	
14	CN02	すがねりん	企業	286	205	52	748	6	533	40.3%	特別賞
15	LN02	しゅうにゃん	地方公共団体	201	23	22	269	13	356	-24.4%	
16	VE01	けいちゃん	任意団体	465	143	97	848	3	960	-11.7%	3位
17	LN01	すいぱりい	地方公共団体	252	192	70	706	7	634	11.4%	
18											
19	所属表				地域表						
20	所属コード	所属	ポイント平均	キャラクター数	地域コード	地域	ポイント平均	キャラクター数			
21	V	任意団体	743	3	C	県央	725	3			
22	C	企業	659	6	E	県東	695	4			
23	L	地方公共団体	680	4	W	県西	683	2			
24					N	県北	646	4			

作成条件

1. 「キャラクター人気投票集計表」は、次のように作成する。なお、「今回ポイント」には同点はないものとする。

(1) 「キャラクターコード」は次のように構成されている。

例 CE01 → C E 01
所属コード 地域コード 連番

(2) 「所属」は、「キャラクターコード」の左端から1文字目を抽出し、「所属表」を参照して表示する。

(3) 「今回ポイント」は、次の式で求める。

「WEB + 購入 × 2 + 審査員」

(4) 「順位」は、「今回ポイント」を基準として、降順に順位を求める。

(5) 「伸び率」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「(今回ポイント - 前回ポイント) ÷ 前回ポイント」

(6) 「備考」は、「順位」が3位以内の場合、「順位」に 位 を結合して表示し、「順位」が4位以降で、「今回ポイント」が 800 以上、または「伸び率」が 20.0% 以上の場合、特別賞 を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。

2. 「所属表」は、次のように作成する。

(1) 「ポイント平均」は、「キャラクター人気投票集計表」の「所属」ごとに「今回ポイント」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

(2) 「キャラクター数」は、「キャラクター人気投票集計表」の「所属」ごとに件数を求める。

3. 「地域表」は、次のように作成する。

(1) 「ポイント平均」は、「キャラクター人気投票集計表」の「キャラクターコード」の地域コードごとに「今回ポイント」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

(2) 「キャラクター数」は、「キャラクター人気投票集計表」の「キャラクターコード」の地域コードごとに件数を求める。

問1. C5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC17までコピーする。

- ア. =VLOOKUP(LEFT(A5,1),\$A\$21:\$B\$23,2,TRUE)
- イ. =VLOOKUP(LEFT(A5,1),\$A\$21:\$B\$23,2,FALSE)
- ウ. =VLOOKUP(RIGHT(A5,2),\$A\$21:\$B\$23,2,FALSE)

問2. H5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =RANK(F5,\$F\$5:\$F\$17,0)
- イ. =RANK(G5,\$G\$5:\$G\$17,1)
- ウ. =RANK(G5,\$G\$5:\$G\$17,0)

問3. K5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をK17までコピーする。

- ア. =IF(H5<=3,H5&"位",IF(OR(G5>=800,J5>=20.0%),"特別賞",""))
- イ. =IF(H5>=3,H5&"位",IF(OR(G5<=800,J5<=20.0%),"特別賞",""))
- ウ. =IF(OR(G5>=800,J5>=20.0%),"特別賞","")

問4. C21に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =AVERAGEIFS(\$G\$5:\$G\$17,\$C\$5:\$C\$17,B21)
- イ. =AVERAGE(\$G\$5:\$G\$17,\$C\$5:\$C\$17,B21)
- ウ. =SUMIFS(\$G\$5:\$G\$17,\$C\$5:\$C\$17,B21)

問5. I21に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =COUNTIFS(\$A\$5:\$A\$17,"*&F21&")
- イ. =COUNTIFS(\$A\$5:\$A\$17,"?&F21&??")
- ウ. =COUNTIFS(\$A\$5:\$A\$17,"?&F21&?")

(令和8年1月18日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和7年度(第74回)情報処理検定試験ビジネス情報 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【5】	問1	問2	問3	問4		問5
				(a)	(b)	

【6】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和8年1月18日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和7年度(第74回)情報処理検定試験ビジネス情報 第2級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	ク	ウ	コ	キ	イ

【2】	1	2	3	4	5
	ケ	ア	キ	オ	ウ

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	イ	ア	ア	イ

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ウ	イ	10

各3点
20問小
計

60

【5】	問1	問2	問3	問4		問5
				(a)	(b)	
	ア	イ	ウ	エ	カ	ア

【6】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ウ	ア	ア	イ

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。

各4点
10問小
計

40

得点合計

100

2026年 1 月18日実施

令和 7 年度（第 74 回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報〉
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで，試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって，シート名「報告書」のA1のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって， 1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

次の表は、トウキョウサンショウウオの成長記録の分析表である。作成条件にしたがって、シート名「クラス表」とシート名「成長記録表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

(設定する書式：罫線
設定する数値の表示形式：%, 小数の表示桁数)

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. クラス別分析表」は、次のように作成する。

(1) 「クラス名」は、「クラスコード」をもとに、シート名「クラス表」を参照して表示する。

(2) 「卵の数」は、「クラスコード」をもとに、シート名「クラス表」を参照して表示する。

(3) 「ふ化した数の合計」は、シート名「成長記録表」から「クラスコード」ごとに「ふ化した数」の合計を求める。

(4) 「変態した数の合計」は、シート名「成長記録表」から「クラスコード」ごとに「変態した数」の合計を求める。

(5) 「備考」は、「卵の数」から「ふ化した数の合計」を引いた数値が 0 , かつ「変態した数の合計」が 8 以上の場合、○ を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

(6) 「合計」は、各列の合計を求める。

5. 複合グラフは、「1. クラス別分析表」から作成する。

(1) 第1数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（20）、最大値（50）および間隔（5）を設定する。

(2) 第2数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（4）、最大値（10）および間隔（1）を設定する。

(3) 凡例の位置を設定する。

(4) データラベルを設定する。

6. 「2. 採集地別分析表」は、次のように作成する。

(1) 「ふ化した数の合計」は、シート名「成長記録表」から「採集地名」ごとに「ふ化した数」の合計を求める。

(2) 「ふ化した数の平均」は、シート名「成長記録表」から「採集地名」ごとに「ふ化した数」の平均を求める。

ただし、小数第2位未満を切り捨て、小数第2位まで表示する。

(3) 「変態した数の合計」は、シート名「成長記録表」から「採集地名」ごとに「変態した数」の合計を求める。

(4) 「割合」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「ふ化した数の合計 ÷ ふ化した数の合計の合計」

	A	B	C	D
1				
2	クラス表			
3	クラスコード	クラス名	採集地名	卵の数
4	2A	2年A組	大網白里市	40
5	2B	2年B組	長南町B	38
6	2C	2年C組	長南町A	38
7	2D	2年D組	長南町B	38
8	2S	2年選択	長南町A	23
9	3S	3年選択	長南町B	25

(クラス表)

	A	B	C	D	E
1					
2	成長記録表				
3	日付	採集地名	クラスコード	ふ化した数	変態した数
4	2025/4/15	大網白里市	2A	0	0
5	2025/4/15	長南町B	2B	1	0
6	2025/4/15	長南町A	2C	0	0
7	2025/4/15	長南町B	2D	0	0
8	2025/6/30	長南町A	2S	0	0
9	2025/6/30	長南町B	3S	0	0

(成長記録表)

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							

トウキョウサンショウウオの成長記録

1. クラス別分析表

クラスコード	クラス名	卵の数	ふ化した数の合計	変態した数の合計	備考
2A	2年A組	40	40	9	○
2D	※	※	※	※	※
2C	※	※	※	※	※
2B	※	※	※	※	※
3S	※	※	※	※	※
2S	※	※	※	※	※
	合計	※	※	※	

クラス別比較

クラス	ふ化した数の合計	変態した数の合計
2年A組	40	9
2年D組	※	7
2年C組	※	6
2年B組	※	7
3年選択	※	8
2年選択	※	9

2. 採集地別分析表

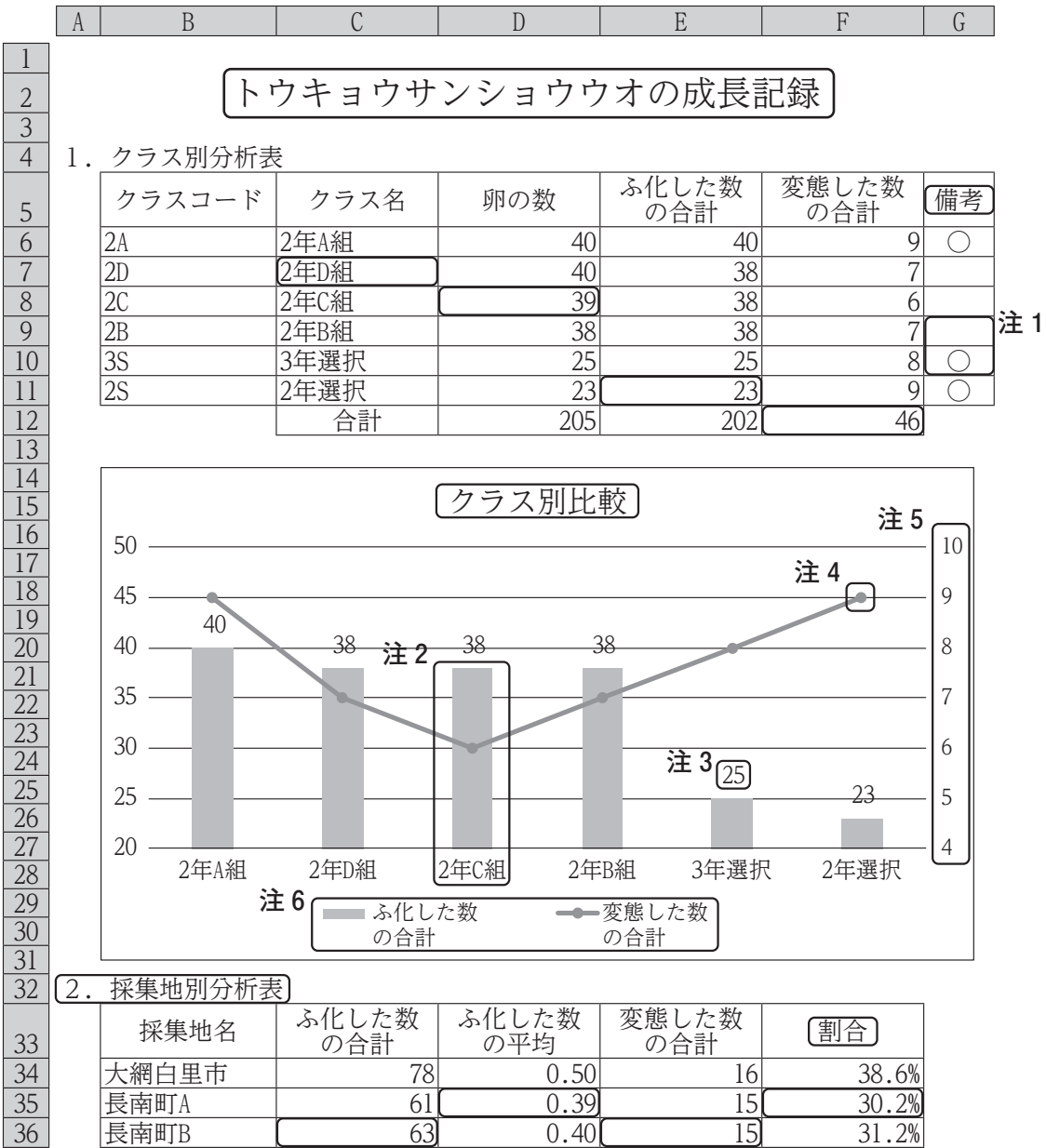
採集地名	ふ化した数の合計	ふ化した数の平均	変態した数の合計	割合
大網白里市	78	0.50	16	38.6%
長南町A	※	※	※	※
長南町B	※	※	※	※

(報告書)

(令和 8 年 1 月18日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和 7 年度（第 74 回）情報処理検定試験ビジネス情報 第 2 級 実技
審 査 基 準



配点

- ① 表の作成 () の箇所 5点×13箇所=65点
注 1 2Bが空白, 3Sが ○ 。
- ② 罫線 5点×1箇所=5点 (2つの表の罫線が正確にできている)
- ③ グラフの作成 () の箇所 ... 5点×6箇所=30点
注 2 2年C組のふ化した数の合計が集合縦棒グラフであること。データラベルの有無は問わない。
注 3 数値 (25)。
注 4 2年選択の変態した数の合計が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。
注 5 最小値(4), 最大値 (10) および間隔 (1)。
注 6 位置はグラフの下側にあること。左右の順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。